



平成28年6月30日  
第五管区海上保安本部

## 「海上保安庁展2016」の開催

### ～海を測る仕事～

毎年、(社)神戸港振興協会の主催で開催されている海上保安庁展は、今回は、海洋権益の確保、自然災害への備え、海上の安全の確保など様々な海洋調査と海洋情報の提供を行っている海洋情報部にスポットを当てて、海を測る仕事が紹介されます。

海上保安庁海洋情報部は明治4年以來、140有余年に亘って、航海の安全に不可欠な海図の整備など、海洋情報の収集と提供を行うことを任務として我が国の発展に寄与してきました。

四方を海に囲まれた我が国にとって、領海や排他的經濟水域等の海洋権益を確保することは極めて重要であり、その基礎となる海底地形等の海洋情報を整備することは不可欠です。

また、近い将来に発生が懸念されている南海トラフ巨大地震や西ノ島の海底火山噴火など自然災害に備えるための各種調査を行い、国民の安全に資する防災のための情報提供を実施していくことも益々重要となっています。

一方、航海の安全に不可欠な海図等の整備は最新調査機器の導入を図り、今後も継続的に実施していく必要があります。

今回の海上保安庁展では、国の権利や国民の生命・財産を守っている海洋情報業務について、海を測る仕事の観点からパネル等を展示して説明いたします。

■ 開催日時

平成28年7月20日（水）～9月11日（日）

午前10時～午後5時

休館日 月曜日

■ 主な展示パネル

- ・領海、EEZ、大陸棚の違いを知る
- ・測量の技術を知る（下里水路観測所、測量船 等）
- ・海底の動きをとらえる（西之島、海洋プレート 等）
- ・海洋情報を提供、海の安全をはかる
- ・3D海底地形図

■ イベント企画

平成28年8月27日（土）

- ・「海図は楽しい」～海図の読み方～
- ・測量船「うずしお」乗船見学（予定）  
※詳細は、決定次第お知らせ致します。

■ 開催場所

神戸海洋博物館 1F 展示ロビー  
神戸市中央区波止場町2-2

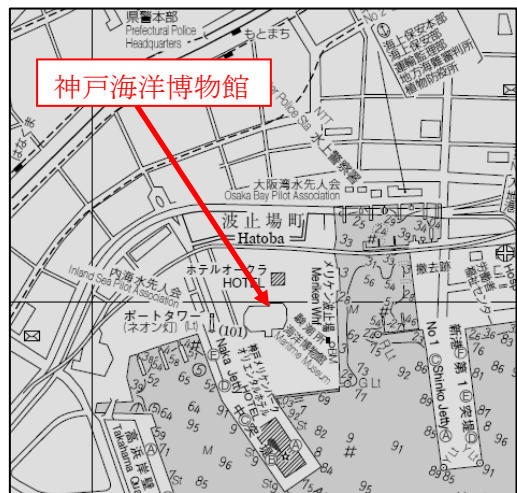
入館料が必要となります。

大人（高校生以上）600円

小人（小・中学生）250円

■ 主催

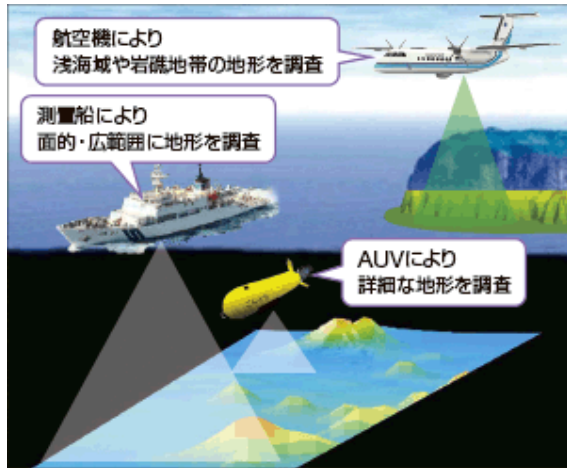
一般社団法人神戸港振興協会



## ■ 主な展示内容

### ○ 測量の技術を知る

最新の測量技術



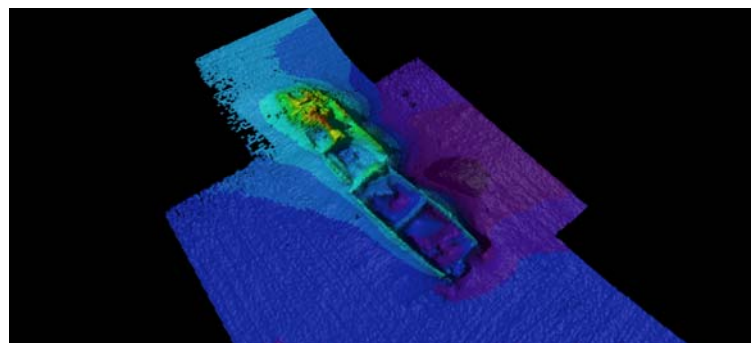
最新の測量技術による3D海底地形図



第五管本部所属測量船うずしお

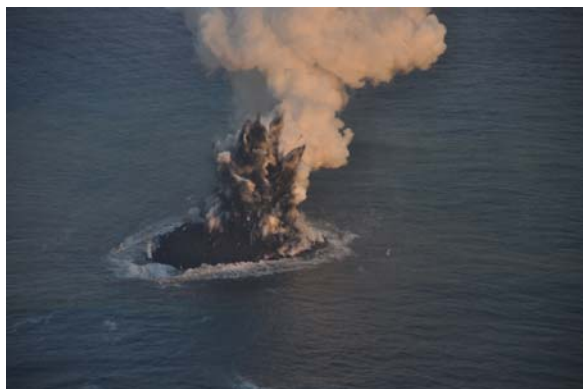


測量船うずしおがとらえた沈没船



### ○ 海底の動きをとらえる

成長する西ノ島



プレートの動きをとらえる海底地殻変動観測

